

5月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川: 左右岸 15.0km～21.0km 管轄出張所: 岡崎・安城出張所
実施日	令和 5 年 5 月 1 日	実施区間	15.0km ～18.0km (右岸)

ゴールデンウィーク真っ只中、矢作川橋梁を疾走する新幹線車両



①新幹線からも目に付く看板と、西を目指すのぞみ？ひかり？こだま？(16.5Km付近近)

抜けるような青空の下 可憐な 赤い野草と無残赤いストーブ

ゴールデンウィークに突入した5月1日。新幹線車両は、青空の下、いつもより颯爽と走っているように見えました。橋梁付近には、「矢作川」の大看板が堂々と建っています。多くの乗客がこの看板を見ながら、場所を確認し、旅を楽しんでいることでしょう。

そこから、1kmほど右岸を下流に進んでいき、小川橋付近の安全なところで車を停車しました。悠々と流れる矢作川の堤防には、赤い可憐な野草が咲いていました(15.2Km)。

車に戻りながら堤防の反対側を見ると、なんとそこには、赤い電気ストーブが捨てられていました。残念の一言です。車に積んで持ち帰りました。心無い「ゴミ捨て」は、一気に人の気持ちを暗くさせます。



②赤い可憐な野草と
無残に放棄された赤いストーブ(15.2Km)

河川敷コートでテニスも

河川敷にあるハード面のテニスコートでは、練習に興じる若者の姿もありました。様々な人の思いが感じられる矢作川。5月のさわやかな風と太陽の光が再び心穏やかにしてくれました。



③河川敷コートでテニスに打ち込む若者